

パソコンの買い換えはお早めに!!

2003年10月以降、パソコンの価格+リサイクル費用

2003年10月1日以前に出荷されたパソコンは、排出する時点でリサイクル費用を支払う事になります。

一方、10月以降に出荷されるパソコンについては、販売価格にリサイクル料金が上乗せされており、証明するものとして、『PCリサイクル』マークが貼付けされることとなります。

対象となる機器

- デスクトップパソコン
- ノートパソコン
- ディスプレイ
- パソコンに同梱されている付属品
(マウス・キーボード・スピーカーケーブルなど)

リサイクル料金

基本的には各社が独自に設定することになっています。5~7月には、各社がそれぞれ発表する予定です。専門家の予想ではリサイクル費用、回収費用含めて5,000円前後になるとみられています。

パソコンリサイクルについてのポイント

料金徴収について気になる点

本体価格に上乗せする形でリサイクル費用を払ったものの、当該メーカーが事業撤退したり、倒産したという際には、義務者不在の状況になります。

つまり、排出する際には、消費者が改めて自治体に対して回収依頼を行なうことになり、**費用を2重に支払う事と同じになります。**

10月1日以降は、事業撤退をしないと見込まれるメーカーのパソコンを選択しないとはいけません。

パソコンの買い替え時期

パソコンのリサイクル開始前には、リサイクル費用が上乗せされていないパソコンの駆け込み需要が想定されます。単純計算で、全く同じ仕様でも数千円安く購入できる事、排出時徴収といっても、中古パソコン店などに売却すれば、自らはリサイクル費用の負担を回避できるためです。

リサイクル費用が上乗せされない最終モデルは、6月から順次発売される夏モデルになるのが強いと見られますが、メーカーの間では、例年10月に発売する冬モデルを、約一ヶ月前倒しして出荷する計画を練っているといわれています。

編集者より：陶器市期間中も、有田コンピュータは暦通り営業をいたします。よろしくお願致します。
有田コンピュータホームページからもアリコン通信が閲覧できるようになりました。